

後期学校評価について！！

1月末に保護者の方にお願した後期学校評価の結果が、下のようにとまりましたのでお知らせいたします。今回も保護者アンケートをもとに考察させていただきました。大変良い評価をいただきとてもありがたく思っております。来年度も、生徒・保護者・教職員が「この学校で良かった」と思えるような学校にしていきたいと考えております。今後ともご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

【評価の満点（4.0）項目の一例】※満点をいただいた項目は他多数あり。

項 目	具体的な取り組み	考察と今後の取り組み
学習意欲と主体的学び	個に応じた学習の仕方が指導されている。【教科担任による自主学習ノートチェック、タブレットの活用等】	3学期に入り、コロナ禍にあっても生徒の「学びを止めない」ために、タブレットの自宅への持ち帰りとオンライン授業の試行をいろいろな形で行いました。これにより、どのような社会情勢となっても、生徒の「学びを止めない」ための手立が取れる体制が整ったと考えています。
道徳教育の充実	道徳の授業について工夫し、様々な考えや価値観にふれている。	教員が道徳の授業に参加することにより、生徒がいろいろな考えに触れる機会を得ることができ、いろいろな角度から自分の考えを深めるきっかけになっています。今後も先生方参加型道徳、ローテーション道徳など多様な価値感に触れることができるように工夫します。
生徒会活動の充実	活動は生徒一人一人が主役となっている。	本校の教育活動全般において、生徒と教員が現在抱える学校課題を一つ一つ解決すべく取り組んでおります。人数が限られている中で、生徒会活動などを通して「ヒト・モノ・カネ」を意識させながら、「湯本中学校」を大切にしていこうとする気持ちが育つように努めています。
キャリア教育の充実	ふるさとについて考える機会を多くもつことで、地域の一員としての自覚を育てている。	アントレプレナーシップ学習への取り組みへのご理解、ご協力誠にありがとうございます。現在は、来年度の取り組みに向けて、関係者の方々の情報交換を行っている最中です。「ふるさと湯本」の理解をさらに深め、どのようにふるさとに貢献していけるのかをじっくりと考え、それを実現するきっかけ作りを進めているところです。
体育・部活動の充実	授業や活動を通し、地域の施設を利用しながら、さまざまな運動や活動に取り組ませている。	ゴルフ教室・スキー教室の実施、みんなの森・みんなのお花畑の看板設置など、地域の施設や公共機関と連携・協力しながら、対外的な活動にも力を入れてきました。また、福島大学教職大学院や会津短期大学の先生方とも連携しながら、集団球技の実践や体組成に関わる測定なども行いました。
教職員は生徒のことをよく考えている。		今回もこの項目が満点であったことをとてもうれしく思います。今後も引き続き、あらゆる場面で生徒に寄り添い、ともに考え活動する時間を大切にしていきます。
コロナ禍の中でも、小学校や他の中学校と連携した学習や活動がなされている。		湯中祭への小学生の招待、小中での子ども映画学校での共作、幼稚園訪問、さらには天栄中学校とのオンライン授業、合同体育授業など、コロナ禍でもできる限りの連携をしました。

【評価の比較的低かった（3.0以下）項目】

項 目	点数	具体的な取り組み	考察と今後の取り組み
学習意欲と主体的学び	3.0	我が子は意欲的に、やるべきことを分かって学習に取り組んでいる。	家庭学習についても、個別にいろいろとアドバイスを行いながら進めてきました。毎時間の授業では、「まとめ」までを意識した授業の展開を心がけてきました。今後、基礎・基本の定着や発展学習などのバランスを考えさせながら、FTや学び舎などを有効に活用していきます。
読書活動の充実	3.0	読書環境を工夫し、生徒の心を豊かにするよう取り組んでいる。	来年度は、読書環境の整備と読書意欲の向上を目指して、日頃の読書活動を充実させ、さらに授業または普段の生活と関連付けながら行っていくことで、読書の啓蒙を図っていきたいと思います。